

事業報告

事業名 令和6年度 文化財市民講座「国指定史跡 北江間横穴群を学ぶ」

日時 令和7年3月15日（土）午前10時00分から午前11時30分まで

会場 あやめ会館3階 多目的ホール

来場者人数 110人

登壇者 内田航（伊豆の国市企画課歴史・文化拠点施設整備室長）

岩本貴（静岡県埋蔵文化財センター）

池谷初恵（伊豆の国市企画課学芸員）

✓挨拶（小池まちづくり政策監）

✓文化財展示施設の展示概要について（説明：内田室長）

文化財展示施設の機能や常設展示の内容、外観、内部の間取りについて説明した。特に、北江間横穴群の展示について重点的に説明した。

✓講座Ⅰ「静岡県東部における古墳・横穴について」（講師：岩本貴氏）

古墳の時代性や形状といった基礎的な内容を踏まえて県東部の古墳の例を上げ、出土品の特徴が地域性に関連があることを示した。また、伊豆の国市の周辺は古墳より横穴群が多く、地域によって穴の形状が異なる場合があると説明した。さらに、伊豆石製の石棺が伊豆以外にも存在することや大師山1号横穴の石棺は有力人物が埋葬された可能性があること、当地域の大きな特徴として石櫃を用いたことが挙げられると説明した。

✓講座Ⅱ「国指定史跡 北江間横穴群について」（講師：池谷初恵学芸員）

北江間横穴群は複数の横穴群の総称であり、特に貴重な大師山横穴群と大北横穴群の年代や出土品の紹介をした。また、「若舎人の石櫃」からわかる被葬者の性格について解説した。

✓会場内の展示として、北江間横穴群から出土した須恵器9点を展示した。

記録写真



写真1 挨拶（小池まちづくり政策監）



写真2 文化財展示施設の展示概要について（内田室長）



写真3 講座Ⅰ「静岡県東部における古墳・横穴について」（県埋文センター岩本氏）



写真4 講座Ⅱ「国指定史跡 北江間横穴群について」（池谷学芸員）